

業 種／製造業  
主な事業内容／医薬品の製造・販売  
従 業 員 数／1,824人

## 充実の生活物資・救急機材・自家発電装置

### ●災害対策の実施と強化の経緯

災害対策も含めセキュリティを統括するセキュリティオフィサーを2002年から設け、サバイバルキットなどを装備。2011年の東日本大震災をきっかけに対策本部を組織化、2015年から備蓄品を見直すとともに、手順や基準を整備するなど、強化を重ねてきた。

### ●災害時の対策本部

47階の会議室を災害時の対策本部として使えるように、FAXや無線機、非常時でも機能する衛星電話などのコミュニケーションツールを格納している。長期停電に備えて、通信機器用の大容量充電器もあり、半年に1度充電している。

### ●3日間滞在できる食料、備品、トイレを配備

各フロアに災害時の非常食や備品を装備し、3日間滞在できるようにしている。賞味期限15年の飲料水とすることで5年タイプよりもコストと入れ替えの手間を軽減させた。



47階のコミュニケーションツール

オフィスの入口両サイドのロッカーに非常用の食料や備品が入っている。内容物は扉に貼り出している



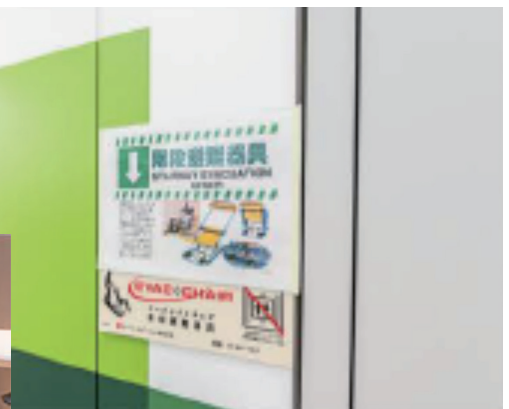
飲食用のテーブルの下にはサバイバルバッグとヘルメット



ベンチ下はすべて備蓄用の保管庫としている



カフェのベンチ下には毛布を保管している



オフィスのデスクの下にもヘルメットとサバイバルバック